

・基準日(原則は7月1日)以降の日付を記入してください。

令和6年7月23日

(宛先)
埼玉県知事

・該当する1つの世帯区分のみに○を忘れずに付けてください。

埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金受給申請書

①生活保護(生業扶助)受給世帯 ・ ②非課税世帯 ・ ③家計急変世帯

※ 上記①～③について、該当する世帯区分に○を付けてください。

(A～Cの全世帯)以下の太枠内の①～⑤について、記入してください。

・内容を確認の上、5項目全てにレ印を記入してください。

①次の5項目を確認の上、全ての口にレ印を記入してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	本申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
<input checked="" type="checkbox"/>	本申請書に虚偽の記載があった場合は、埼玉県の求めに従いその全額を即時返還します。
<input checked="" type="checkbox"/>	私(申請者)は、埼玉県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っていません。
<input checked="" type="checkbox"/>	本申請の対象となる生徒(高校生等)は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費(母子生活支援施設の高中生等を除く))の支弁対象ではありません。
<input checked="" type="checkbox"/>	私(申請者)は、基準日時点で、埼玉県私立高等学校等奨学のための給付金支給要綱第3条に規定する支給対象世帯に該当するため、同要綱第5条の規定に基づき申請します。

、原則として、早期給付申請は当該年度の4月1日、一般申請は当該年度の7月1日をそれぞれ指します。

・必要事項を記入してください。

②申請者(保護者等)の情報について、必要事項を記入してください。

申請者住所等(保護者等)	〒 000-△△△△	ふりがな	さいたま たろう
	さいたま市浦和区高砂3-15-1 コープ学事301号室	申請者氏名(保護者等)	埼玉 太郎
	☎(自宅) XXX-XXX-XXX ☎(携帯) 000-000-000	対象生徒(高校生等)との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人(里親) <input type="checkbox"/> 未成年後見人(里親以外) <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 対象生徒本人 <input type="checkbox"/> その他【 】

・内容を確認の上、該当する片方のみレ印を記入してください。

③今年度の新1年生対象の早期給付申請について、該当する口にレ印を記入してください。

今年度、奨学のための給付金の早期給付を	<input type="checkbox"/>	申請しています(本県以外に申請した場合も含む)。
	<input checked="" type="checkbox"/>	申請していません(申請したが、不支給となった場合も含む)。

・必要事項を記入してください。

④申請対象となる生徒(高校生等)の情報について、必要事項を記入してください。

ふりがな	さいたま じろう	生年月日	昭和 19年9月1日 平成
氏名	埼玉 二郎		
在学する学校の名称	学校名: 私立 □□高等学校	課程:	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 通信制・専攻科以外
	在学期間: 令和5年4月1日～令和8年3月31日	休学期間(休学許可を受けている場合)	年 月 日～ 年 月 日
過去に在学していた高等学校等(卒業・退学・転学等の経歴がある方のみ記入)	ふりがな	学校の種別、課程	左記学校で給付金を受給した回数
	学校名		不明
	ふりがな		不明
	学校名		不明

・休学許可を受けている(いた)方のみ記入してください。

・基準日現在、在学している高等学校等とは別に、過去に在籍していた高等学校等がある方のみ記入してください。

・内容を確認の上、2項目全てにレ印を記入してください。

⑤次の2項目を確認の上、全ての口にレ印を記入してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	対象生徒は基準日時点で高等学校等就学支援金の受給資格を有しています。 ※ 高等学校等修学支援事業費補助金(学び直しへの支援)又は高等学校等修学支援事業費補助金(専攻科の生徒への修学支援)の受給資格を有している場合も上記に該当します。
<input checked="" type="checkbox"/>	今年度、対象生徒分の申請を行い給付金を受給しても、受給上限回数を超えません。 ※ 受給上限回数は、全日制の高等学校等に通う高校生等は通算3回、定時制・通信制の高等学校等に通う高校生等は通算4回、高等学校等専攻科に通う高校生等は通算2回(高等学校等専攻科の定める修業年限が1年の場合は1回)です。

※ 申請書は裏面もあります。裏面も忘れずに記入してください。

(㉔の世帯のみ) 以下の太枠内の㉔について、記入してください。

・㉔生活保護(生業扶助)受給世帯のみレ印を記入してください。

以下のとおり、基準日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることを証明する書類を提出します。

<input type="checkbox"/>	様式第11号「生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書」 又は「生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる福祉事務所発行の証明書」
--------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

(㉕又は㉖の世帯のみ) 以下の太枠内の㉗~㉙について、記入してください。

㉗扶養している対象生徒の「兄弟姉妹」の情報について、必要事項を記入してください。

続柄	氏名	生年月日	職業名又は学校名・学年	課程	備考
兄	埼玉 一郎	平成13年9月30日	アルバイト	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外	
姉	埼玉 花子	平成18年4月15日	埼玉県立●●高等学校3年	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外	

・㉘非課税世帯又は㉙家計急変世帯で該当のある方は、記入してください。

※ 本制度の「兄弟姉妹」は、基準日時時点で15歳(中学生を除く)以上23歳未満である対象生徒の兄弟姉妹を指します。

・㉚非課税世帯又は㉛家計急変世帯は、2項目全てにレ印を記入してください。

㉚次の2項目を確認の上、全ての口にレ印を記入してください。

<input checked="" type="checkbox"/>	基準日現在、私(申請者)が主として「㉔及び㉗で記入した者」を扶養しています。
<input checked="" type="checkbox"/>	基準日現在、私(申請者)の世帯は生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していません。

・㉜非課税世帯又は㉝家計急変世帯は、I~VIIIのうち該当する1つのみにレ印を記入してください。

次の者の個人番号カードの写し等を提出します。

I	<input checked="" type="checkbox"/>	保護者等全員について、「過去に高等学校等就学支援金・奨学のための給付金の申請で、個人番号カードの写し等を提出」又は「今年度の高等学校等就学支援金の申請で、オンライン申請システム(e-Shien)でマイナポータルとの連携機能を用い、個人番号カードから税情報を自己取得」したため、個人番号カードの写し等の提出を省略する。 ※ 保護者等全員は、本申請の審査のため、個人番号等を用いた税照会及び取得した税情報の利用に同意する。
II	<input type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 ※ 高等学校等就学支援金のオンライン申請システム(e-Shien)で、個人番号を申請画面に直接入力した場合は、本申請において個人番号カードの写し等の紙での提出が必要となります。
III	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 ※ 親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長の場合は、その者を除く。 ※ 基準日現在、親権者の一方が離婚、死別している場合 等
IV	<input type="checkbox"/>	未成年後見人()名分 ※ 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は全員分) ※ 未成年後見人が、法人又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者の場合は、その者を除く。
V	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者2名分 ※ 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
VI	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ※ 親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ※ 成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
VII	<input type="checkbox"/>	対象生徒本人 ※ 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

次の理由により、個人番号カードの写し等を提出しません。

VIII	<input type="checkbox"/>	所得確認の対象が生徒本人(上記VIIに該当する場合)であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課される収入を得ていないため。
------	--------------------------	-----------------------------------------------------------------------

㉙次の項目を確認の上、条件を満たしている場合のみ、口にレ印を記入してください。

<input type="checkbox"/>	対象生徒について、着用を義務付けられている制服が、災害等により喪失(毀損)し、制服を再度購入する必要が生じました。 制服の再購入に係る誓約書及び証明書(様式第18号)を提出の上、給付額の加算を希望します。
--------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------

・条件を満たしていない場合は、絶対にレ印を記入しないでください。